

<資格コード>
 幼稚園教諭二種 : 21
 保育士 : 22
 社会福祉主事任用 : 30
 認定ベビーシッター : 40

総合保育学科 履修科目表
 (2022年度入学生用)

●卒業必修 ○資格必修 ○選択必修

区分	科目名	授業方法	単位数	開講期間	開講年次	卒業、学位取得	幼稚園教諭二種	保育士	社会福祉主事任用	認定ベビーシッター	
共通基礎科目	建学の精神	城南のころ (女性と人権)	講義	2	半期	1	●		○		
		社会人のふるまい	演習	1	半期	1	●				
		清和気品の文化 (華道)	演習	1	半期	1	○A				
		清和気品の文化 (茶道)	演習	1	半期	1	○A				
		キャリアデザイン演習	演習	1	半期	1	●				
	言語表現	日本語表現 A	講義	2	半期	1	●		○		
		日本語表現 B	演習	1	半期	1			○		
		英語コミュニケーション A	演習	1	半期	1	●	○	○		
		英語コミュニケーション B	演習	1	半期	2		○	○		
	情報処理	情報処理演習 A	演習	1	半期	1		○	○		
共通基礎科目の必要単位数						8					
学科基礎科目	日本の憲法と人権	講義	2	半期	2		○				
	体育 (理論)	講義	1	半期	2		○	○			
専攻科目	体育 (実技)	実技	1	半期	1		○	○			
	幼児教育基礎 I	講義	2	半期	1						
	幼児教育基礎 II	講義	2	半期	1						
	情報処理演習 B	演習	1	半期	1		○				
	保育原理	講義	2	半期	1	●		○	○		
	教育原理	講義	2	半期	1	●	○	○			
	教育制度	講義	2	半期	2		○				
	子ども家庭福祉	講義	2	半期	1			○			
	社会福祉	講義	2	半期	1	●		○	○		
	社会的養護 I	講義	2	半期	1			○			
	社会的養護 II	演習	1	半期	1			○			
	保育者・教育者論	講義	2	半期	2		○	○			
	子ども家庭支援論	講義	2	半期	2			○	○		
	保育の心理学	講義	2	半期	1		○	○			
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	半期	2			○			
	幼児理解と教育相談	講義	2	半期	2		○	○D			
	子どもの理解と援助	演習	1	半期	2			○			
	子どもの保健	講義	2	半期	1			○			
	子どもの食と栄養 I	演習	1	半期	2			○			
	子どもの食と栄養 II	演習	1	半期	2			○			
	教育方法・技術論	講義	2	半期	2		○	○D			
	教育課程論・保育の計画と評価	講義	2	半期	2		○	○			
	保育内容 (総論)	演習	1	半期	2	●	○	○			
	領域指導法 (健康)	演習	1	半期	1		○	○			
	領域指導法 (人間関係・言葉)	演習	2	半期	2		○	○			
	領域指導法 (環境・表現)	演習	2	半期	2		○	○			
	人間関係	演習	1	半期	1		○	○			
	環境	演習	1	半期	1		○	○			
	言葉	演習	1	半期	1		○	○			
	乳児保育 I	講義	2	半期	1			○			
	乳児保育 II	演習	1	半期	2			○			
	子どもの健康と安全	演習	1	半期	2			○			
	子育て支援	演習	1	半期	2			○			
	在宅保育	講義	2	半期	2	○B		○D		○	
	障害児保育 I	演習	1	半期	2			○			
	障害児保育 II	演習	1	半期	2			○			
	特別支援教育基礎	講義	2	半期	1			○	○		
	障害の理解 I	演習	1	半期	1						
	障害の理解 II	演習	1	半期	2						
	インターンシップ I A	実習	2	半期	1	○B					
インターンシップ I B	演習	1	半期	1	○B						
インターンシップ II A	実習	2	半期	1	○B						
インターンシップ II B	演習	1	半期	1	○B						
インターンシップ III A	実習	2	半期	2	○C						
インターンシップ III B	演習	1	半期	2	○C						
インターンシップ IV A	実習	2	半期	2	○C						
インターンシップ IV B	演習	1	半期	2	○C						
養育	幼児音楽 I	演習	1	半期	1	●	○	○			
	幼児音楽 II	演習	1	半期	1		○	○			

●卒業必修 ○資格必修 ○選択必修

区分	科目名	授業方法	単位数	開講期間	開講年次	卒業、学位取得	幼稚園教諭二種	保育士	社会福祉主事任用	認定ベビーシッター		
学科科目	表現技術	幼児音楽Ⅲ	演習	2	通年	2				○D		
		音楽理論	講義	2	半期	2	○C					
		うたと音楽(基礎)	演習	1	半期	1	●	◎			○D	
		うたと音楽(応用)	演習	1	半期	1	○B				○D	
		造形表現Ⅰ	演習	1	半期	1	●	◎	◎			
		造形表現Ⅱ	演習	1	半期	1	○B				○D	
		造形表現Ⅲ	演習	1	半期	2	○C				○D	
		身体表現Ⅰ	演習	1	半期	2		◎	◎			
		身体表現Ⅱ	演習	1	半期	2		◎	◎			
		身体と運動	演習	1	半期	2	○C				○D	
		表現法(絵本・読み聞かせ・人形劇等)	講義	2	半期	1	○B				○D	
		表現法(運動遊び・屋外遊び等)	講義	2	半期	1	○B				○D	
		表現法(室内遊び・ふれあい遊び等)	講義	2	半期	2	○C				○D	
	実習	教育実習Ⅰ	実習	3	通年	1		◎				
		教育実習Ⅱ	実習	2	半期	2		◎				
		保育実習Ⅰ	実習	4	通年	1			◎			
		保育実習指導Ⅰ	演習	2	通年	1			◎			
		保育実習Ⅱ	実習	2	半期	2				○E		
		保育実習指導Ⅱ	演習	1	半期	2				○E		
		保育実習Ⅲ	実習	2	半期	2				○E		
		保育実習指導Ⅲ	演習	1	半期	2				○E		
		特別研究科目	保育実践演習Ⅰ	演習	1	半期	1	●		◎		
			保育実践演習Ⅱ	演習	1	半期	1	●		◎		
	教職実践演習(幼稚園)		演習	2	半期	2		◎				
	卒業研究Ⅰ		演習	1	半期	2	●					
	卒業研究Ⅱ		演習	1	半期	2	●					
	学科科目の必要単位数						54					
	全体の必要総単位数						62	43	61	6	2 (+保育士)	

<選択必修条件>

- A…から1科目以上
- B…から6単位以上
- C…から6単位以上
- D…から3単位以上
- E…から3単位以上

【履修上の注意事項】

- (1) 「清和気品の文化」は、華道・茶道のうち1科目を、1年次に履修登録することが必須です。履修希望者多数の場合は抽選が行われます。
- (2) 「インターンシップⅠA」と「インターンシップⅠB」、「インターンシップⅡA」と「インターンシップⅡB」、「インターンシップⅢA」と「インターンシップⅢB」、「インターンシップⅣA」と「インターンシップⅣB」はそれぞれセット科目です。
- (3) 「インターンシップⅡA」および「インターンシップⅡB」は、「インターンシップⅠA」および「インターンシップⅠB」の単位を修得した学生が履修登録できます。
- (4) 「インターンシップⅣA」および「インターンシップⅣB」は、「インターンシップⅢA」および「インターンシップⅢB」の単位を修得した学生が履修登録できます。
- (5) 1年次に「インターンシップⅡA」および「インターンシップⅡB」、または「うたと音楽(応用)」および「造形表現Ⅱ」のどちらかを履修登録することが必須です。
- (6) 「幼児音楽Ⅲ」は、「幼児音楽Ⅰ」および「幼児音楽Ⅱ」の単位を修得した学生が履修登録できます。
- (7) 「保育実習Ⅰ」と「保育実習指導Ⅰ」、「保育実習Ⅱ」と「保育実習指導Ⅱ」、「保育実習Ⅲ」と「保育実習指導Ⅲ」はそれぞれセット科目です。
- (8) 2年次の学外実習(教育実習Ⅱ、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ)を履修するには、以下の要件を満たしていることが必要です。
 - ① 学科会議にて、学外実習への参加を承認されること。
 - ② 教育実習Ⅱを履修するには教育実習Ⅰの単位を修得すること。
 - ③ 保育実習Ⅱおよび保育実習Ⅲを履修するには保育実習Ⅰの単位を修得すること。
 - ④ 1年次の後期終了時点でGPA値が1.8程度以上であること。
- (9) 本学の紹介により幼稚園・保育所への就職を希望する場合は、2年次開講の「幼児音楽Ⅲ」を履修することが望まれます。
- (10) 認定ベビーシッターの資格は、保育士資格の同時取得が前提となっています。
- (11) 「領域指導法(人間関係・言葉)」、「領域指導法(環境・表現)」の演習4科目は、週に2時限分の授業を実施します。
- (12) 前期に履修した半期科目が不合格となった場合、同年度の後期に再履修することはできません。
- (13) 「障害の理解Ⅰ」と「障害の理解Ⅱ」は、履修希望者多数の場合に抽選が行われます。
- (14) 「障害の理解Ⅰ・Ⅱ」、「インターンシップ」関連の単位を全て修得し、保育士資格を取得すると「障害児保育基礎プログラム修了証」を本学から授与されます。
- (15) 授業時間割の空き時間に他学科の開講科目を学びたい場合は、受講条件や許容人数に不都合のない限り歓迎しますので、履修登録期間中に指導教員へ申し出てください。